

とよおかし

議会だより



第 63 号

平成29年11月発行



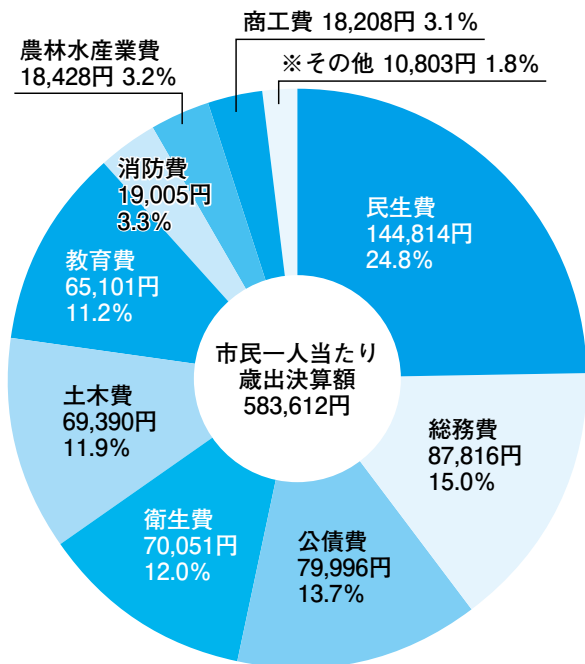
元気いっぱい運動会 (豊岡ひかり幼稚園)

もくじ

9月定例会の報告	2～5
一般質問に16名	6～13
意見書、陳情	14
6月定例会の委員会意見と当局回答	15
12月定例会の予定	16

市民一人当たりの歳出決算額(構成比)

平成28年度一般会計決算額
人口83,554人(平成29年3月31日現在)



※その他…議会費・労働費・災害復旧費・諸支出金

9月定例会を、9月1日から29日まで29日間の会期で開催しました。

定例会では、6月定例会で継続審査となった豊岡市基本構想の策定、新たに市長から提案された一般会計補正予算の専決処分報告のほか、定住自立圏の形成に関する協定の一部変更や条例の一部改正、一般会計補正予算、さらに平成28年度の一般会計をはじめとする決算認定など計46件の議案について審議を行いました。

29日の本会議では、委員長報告の後、採決を行い、「豊岡市基本構想の策定について」は修正可決、その他については、原案のとおり了承、承認、可決、認定しました。また、議員提出の意見書2件も可決しました。

なお、議会改革の一環として、今期定例会から一般会計に関する予算及び決算の審査を専門的に行う「予算決算委員会」を常任委員会として設置し、より総合的に審査を行っています。一般質問の内容については6〜13ページに掲載しています。

および要望

決算認定に対する本会議での討論

市税超過課税、ごみ処理施設負担金、空港利用助成金に反対・賛成意見

反対意見(要旨)

超過課税はなくすべき

市税の調定額約108億円のうち、超過課税額は5億円を超えており、市民には大きな負担感がある。一方で、実質単年度収支は16億円の赤字、基金は230億円も

賛成意見(要旨)

都市計画税の廃止に伴う代替財源である。(会派・かがやき議員)

ごみ処理施設の長期管理契約のチェックは困難

北但行政事務組合の負担金17億円には、20年におよぶ業者との管理契約にかかる費用も含まれており、長期契約においては、契約内容のチェックが困難である。(会派・共産党おおぞら議員)

賛成意見(要旨)

長期的・適切な維持管理には適正な財源が必要

組合が運営するごみ処理施設は、運営開始後1年を経過し、長期的な視点の下に適切に維持管理されており、負担金支出は適正である。

(会派・かがやき議員)
一部の空港利用者への助成は検討すべき

但馬空港利用促進事業費は、搭乗する一部の人たちだけに大きな助成を行うもので、助成のあり方の検討が必要である。(会派・共産党おおぞら議員)

賛成意見(要旨)

大交流実現のためにはさらなる取組みが必要

但馬空港の利用者数は、昨年度、初めて3万人を突破し、東京乗り継ぎ利用者数は4年連続で1万人を超えるなど、着実に増加している。首都圏との間でより多くの人、物、情報が行き交う大交流の実現を図るため、必要不可欠な予算執行である。(会派・かがやき議員)

収納率向上により自主財源の確保を

昨年度の市税収納率は、合併以来最高値とのことだが、本市は県内で下位の収納状況との指摘がある。

財政状況が厳しい中、滞納対策アクションプランに基づき、収納率向上による自主財源の確保に努められたい。

職員の給与に関する倫理意識の喚起を

職員給与に関する扶養手当等に不当利得徴収金の返納金がある。職員に対し、給与制度の周知徹底

平成28年度12会計

決算の概況(一般会計)

(単位：百万円)

区 分	26年度	27年度	28年度
歳入総額	49,777	51,502	50,047
歳出総額	48,879	50,441	48,763
歳入歳出差引額	898	1,061	1,284
繰越額	152	227	371
実質収支※1	746	834	913
単年度収支※2	△161	88	79
積立金	1,318	1,521	1,897
積立金取崩額	38	483	366
実質単年度収支※3	1,119	1,126	1,610

※1 実質収支とは…歳入歳出差引額から翌年度に繰り越す財源を差引いたもので、実質的な決算額。市財政の黒字(赤字)の判断指標

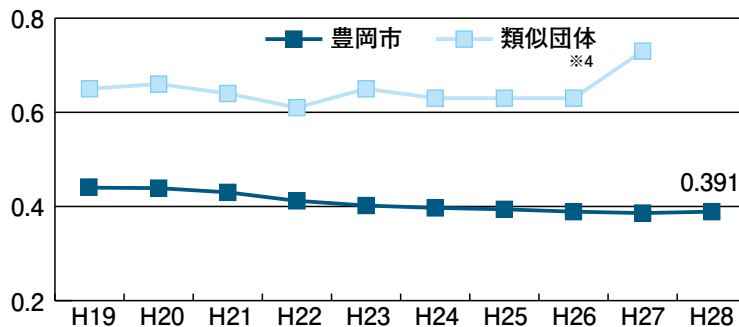
※2 単年度収支とは…当該年度実質収支-前年度実質収支

※3 実質単年度収支とは…単年度収支に実質的な黒字要素(積立金)及び赤字要素(積立金取崩)を除外した実質的な単年度収支を示す指標

※4 類似団体とは…人口規模や産業構造等が似た自治体のこと

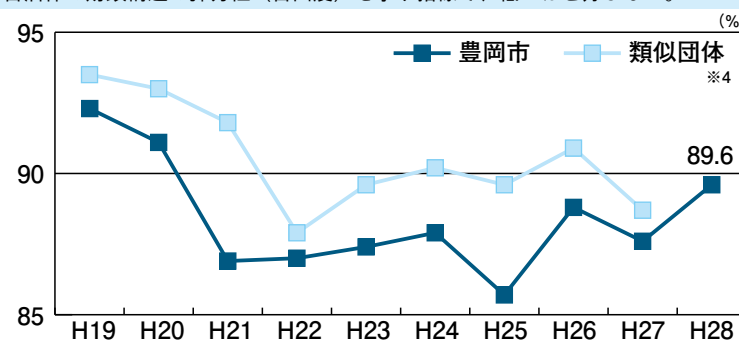
財政力指数(3年平均)の推移

自治体の財政基盤の強弱(自主財源の調達能力)を示す指標で、高いほど好ましい。



経常収支比率の推移

自治体の財政構造の弾力性(自由度)を示す指標で、低いほど好ましい。



一般会計決算認定にあたり予算決算委員会から出された意見

底と倫理意識の喚起を図るとともに、適正な事務処理に努められたい。

時間外勤務減少のための改善策を

職員の時間外勤務手当の総額は、対前年度比2・7%増加しており、また、有給休暇の取得状況からも、職員の勤務状況や職場環境には改善の余地があると推察される。

働き方改革が叫ばれる中、職員の健康管理や家族と触れ合う機会を確保するために、職員の意識改革と職場環境の改善に取り組む必要がある。

市は、危機的な経営状況にある公立豊岡病院組合の構成市としての自覚が必要であり、病院組合だけに任せることなく、医師確保を始め、できる限りの支援をし、積極的にかかわられたい。

市民の健康行動への意識付け強化を
市は、さまざまな健康増進施策を実施しているが、医療費削減に至っていない。健康クラウドは利用しないとのことだが、市民の健康行動への意識付けの強化を図られたい。

構成市の自覚をもって公立豊岡病院組合への積極的支援が必要
市は、危機的な経営状況にある公立豊岡病院組合の構成市としての自覚が必要であり、病院組合だけに任せることなく、医師確保を始め、できる限りの支援をし、積極的にかかわられたい。

各区の生活道路排水路整備の要望に対し、誠実な対応を
生活道路排水路整備事業は、2千万円の予算で各区の要望に基づき改善、改修を行う事業である。要望が多くある中で、不用額が20%相当の400万円を超え、市民に不誠実な対応と言わざるを得ない。年度当初からの事業推進を求める。

有害獣の被害防止にさらに効果的な対策を
有害獣による農業被害の防止は、中山間地域の農業継続と農地保全上、大きな課題である。また、サルやクマによる被害も多く、被害防止対策の検討を求める。

コーキング豊岡の積極的PRを
コーキング豊岡は、約9千万円の事業費で本年4月にオープンし、半年が経過したが、個人会員目標30人に対し8人、法人は1社に留まっている。市内外にPRするなど目標達成に一層の努力を求める。

加陽湿地「交流施設」の見学や利活用の改善を
加陽湿地拠点整備事業による交流施設は、休館日以外も入館できない状況が多くみられる。市民が広く利用・見学できるように改善を求める。

市民の健康行動への意識付け強化を
市は、さまざまな健康増進施策を実施しているが、医療費削減に至っていない。健康クラウドは利用しないとのことだが、市民の健康行動への意識付けの強化を図られたい。

構成市の自覚をもって公立豊岡病院組合への積極的支援が必要
市は、危機的な経営状況にある公立豊岡病院組合の構成市としての自覚が必要であり、病院組合だけに任せることなく、医師確保を始め、できる限りの支援をし、積極的にかかわられたい。

各区の生活道路排水路整備の要望に対し、誠実な対応を
生活道路排水路整備事業は、2千万円の予算で各区の要望に基づき改善、改修を行う事業である。要望が多くある中で、不用額が20%相当の400万円を超え、市民に不誠実な対応と言わざるを得ない。年度当初からの事業推進を求める。

コーキング豊岡の積極的PRを
コーキング豊岡は、約9千万円の事業費で本年4月にオープンし、半年が経過したが、個人会員目標30人に対し8人、法人は1社に留まっている。市内外にPRするなど目標達成に一層の努力を求める。

有害獣の被害防止にさらに効果的な対策を
有害獣による農業被害の防止は、中山間地域の農業継続と農地保全上、大きな課題である。また、サルやクマによる被害も多く、被害防止対策の検討を求める。

加陽湿地「交流施設」の見学や利活用の改善を
加陽湿地拠点整備事業による交流施設は、休館日以外も入館できない状況が多くみられる。市民が広く利用・見学できるように改善を求める。

靴産業プロモーション事業等の目指す成果や目標の達成と検証を
靴産業プロモーション事業等について、目指す成果・目標に対する達成状況を明確にし、検証とともに目的達成に向けて一層の努力を求める。

コーキング豊岡の積極的PRを
コーキング豊岡は、約9千万円の事業費で本年4月にオープンし、半年が経過したが、個人会員目標30人に対し8人、法人は1社に留まっている。市内外にPRするなど目標達成に一層の努力を求める。

有害獣の被害防止にさらに効果的な対策を
有害獣による農業被害の防止は、中山間地域の農業継続と農地保全上、大きな課題である。また、サルやクマによる被害も多く、被害防止対策の検討を求める。

加陽湿地「交流施設」の見学や利活用の改善を
加陽湿地拠点整備事業による交流施設は、休館日以外も入館できない状況が多くみられる。市民が広く利用・見学できるように改善を求める。

靴産業プロモーション事業等の目指す成果や目標の達成と検証を
靴産業プロモーション事業等について、目指す成果・目標に対する達成状況を明確にし、検証とともに目的達成に向けて一層の努力を求める。

コーキング豊岡の積極的PRを
コーキング豊岡は、約9千万円の事業費で本年4月にオープンし、半年が経過したが、個人会員目標30人に対し8人、法人は1社に留まっている。市内外にPRするなど目標達成に一層の努力を求める。



形成に関する協定の一部変更など

46件を慎重審議!

補正予算

今期定例会には、一般会計、特別会計、企業会計の11会計の補正予算が提案されました。

一般会計および特別会計補正予算の可決にあたり、各委員会から次の意見が付されました。

一般会計補正予算

予算決算委員会の付帯意見

①本年8月に施行された豊岡市参与の設置に関する要綱に基づく市参与の報酬および費用弁償についての補正である。

【一般会計補正予算の主な事業】

- ・市参与の設置 115万5千円
- ・港地区コミュニティセンターの避難所としての機能強化 1,800万円
- ・城崎ポート関連発艇台用浮棧橋購入 300万円
- ・住基システムの改修（マイナンバーカード等への旧氏記載） 756万6千円
- ・但東歯科診療所整備 180万円
- ・コウノトリ豊岡寄付金の推進 1,856万7千円
- ・外国人観光客案内サイン設置 335万7千円

市参与については、市民からも理解が得られるよう、職務内容をより明確にする

とともに、期間の限定など計画的な運用に努められたい。

②環境政策推進費中、エコハウス管理費について、全額国の補助金で平成22年に建設され、管理は民間に委託されてきた。近年見学者がほとんどない状況の中で活用策が検討されている。本来の建築目的もあるが、広く市民の意見を求めるなど考慮されたい。

国民健康保険事業特別会計（事業勘定）

文教民生委員会の付帯意見

豊岡市老人福祉計画・第7期介護保険計画が策定される予定だが、現在進められている日高地域における包括ケアシステムの構築と密接に関連するものと思われる。計画の策定やシステムの構築にあたっては、サービスを受ける市民側の意向を十分に把握し、適切な計画策定に留意されたい。

報告

専決処分したものの承認

29年度豊岡市一般会計補正予算

台風5号に係る災害対策経費について専決処分したもの。

放棄した債権の報告

一般会計および水道事業会計について債権放棄を行ったもの。

28年度決算に係る健全化判断比率及び資金不足比率の報告

健全化判断比率は、いずれも早期健全化基準を下回っており、また、いずれの会計も資金不足は生じていない。



多くの傍聴があった今期4年間の最終議会



第4期豊岡市議会議員（議場にて）



専決処分したものの報告

・損害賠償の額を定めるもの3件を了承

総務委員会

市役所北駐車場において、駐車場内の車止めを固定する鉄筋杭が緩んで突起していたため、利用者である相手方車両のバンパーと接触し、損害を与えた物損事故に関する損害賠償10万6899円。

付帯意見

市有および管理すべき物件については、常日頃から各物件の状況の把握を行い、必要に応じて補修等、適切な維持・管理に努め、再発防止に最善を期されたい。

文教民生委員会

高年介護課職員が、相手方隣宅へ介護認定調査に訪問した際、同駐車場のブロックの載ったプラスチックの箱に接触し、隣接する相手方宅の駐車場のブロック壁を損傷させた物損事故に関する損害賠償7万2360円。

建設経済委員会

相手方が城崎町湯島の市道湯の元^{かみじだ}神主谷線に設置されている防護柵のチェーンに腰をかけたところ、防護柵支柱に固定してあったチェーンが外れ、約2m下の大谿川に転落し、右上腕部^{おまた}を打撲させた人身事故に関する損害賠償7960円。

付帯意見

集団登校する児童が集合する場所において、発生した事故である。歩道からの転落防止の防護柵は観光客、住民を問わず安全でなければならぬ。安全点検を定期的に行い、安全性向上の検討を求める。



意見が分かれた議案の賛否一覧表

本会議での賛否を公開します。掲載のない議案は全会一致で可決されました。

議案名等	議員名	青山憲司	浅田徹	伊賀央	井垣文博	伊藤仁	井上正治	上田伴子	上田倫久	奥村忠俊	関貫久仁郎	木谷敏勝	嶋崎宏之	竹中理	田中藤一郎	椿野仁司	西田真	野口逸敏	広川善徳	福田嗣久	升田勝義	松井正志	村岡峰男	審議結果	
第119号議案 平成28年度豊岡市一般会計歳入歳出決算の認定について		○	○	○	○	○	○	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	×	認定
第120号議案 平成28年度豊岡市国民健康保険事業特別会計（事業勘定）歳入歳出決算の認定について		○	○	○	○	○	○	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	×	認定

審議結果に賛成は○、反対は×。棄権、除斥等は「一」。議長は採決に加わらないので「/」で表示しています。

市政を問う

一般質問



奥村 忠俊 議員
(日本共産党・あおぞら
豊岡市会議員団)

ひぼこホール廃止は 市民の理解得られない

問 「ひぼこホール」は改修費が16億円必要として突然廃止することが示された。出石の人たちは驚愕している。旧出石町民にとっては町の宝であり誇りだ。住民に説明もせずいきなりの決定は受け入れられない。「ひぼこホール」は残すべきだ

答 開館から23年経って

おり音響・照明・設備などの更新期を迎えている。調査では16億円必要であり、財政的にみて負担できない。16億円使うなら市民生活の別のところに役立てるべきと判断した。合併後、毎年維持管理、舞台装置、照明などの点検を定期的に行った

問 16億円ではなく今何が必要かをみると5億円程度ではないか

答 5億円かけて上から落ちてくるものを防ぐ応急処置をしても、エアコンの故障、漏電、雨漏りなどの対応が必要である。

問 新しく建て替えるほどの金額ではないか。23年使ってそうやってしまふのか疑問に思う。再見積もりの必要があるのではないか

答 仮に屋根・壁部分を直しても、電気、空調、舞台、音響、照明設備など全て換えることになる。トータルとしては16億円は16億円だ。小ホールはよく利用されており、この機能をどうするのか議論すべきと思っている。



存続が求められる「ひぼこホール」

問 毎年点検しており、その都度修繕等してきて。今回初めて全体的な点検を行い、存続するならば全面的なやり替えが必要と分かった。

答 合併以後「ひぼこホール」の修繕にどの程度の予算



関貫久仁郎 議員
(かがやき)

For 市民 予算組み、執行は適正に

国の仕送り？ 「交付税」って何？

問 「交付税で自治体の財源不足は賄える」と感じられるが、改めて「普通交付税」の定義について説明を求めます

答 自治体間の財源の不均衡を調整。国内どの自治体でも、一定の行政サービスができるようにする財源保障機能である。国が国税を徴収し、地方に再分配し、地方の固有財源となるものである。

適正な予算づくりと執行を

問 28年度の不用額は、8億4千万円余りであり、多く感じる。発生原因は

答 入札に付すもの約1億5千万円、市民の生活のために必要不可欠な扶助費約8千万円、負担金補助および交付金約1億3千万円、除排雪経費

5千万円をやりくりできないか

問 全国で夕張市と豊岡市だけの、個人所得に課せられる超過課税は、決算に照らし本当に必要な都市計画税の廃止と

答 日高市街地に続く下流部虹の街、上石、西芝

1億3千万円、経費節減に努めた光熱水費や事務費等の物件費など、合わせて8億4千万円になった。

セットである。旧5町は財源を考えていなかった。超過課税全体額は約5億2千万円。なお足りないため下水道料金の改定をお願いし、それで行か下水道会計を賄っている。

日高の内水問題の早期の調査・対策を

問 日高市街地に続く下流部虹の街、上石、西芝

地区の内水問題の今後の対策方針・調査についてはどうか

答 円山川河川整備計画に基づき、引き続き国、県と連携しながら今後の方針、計画を検討していく。

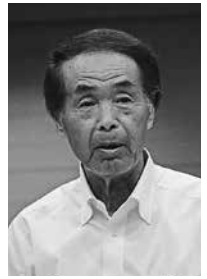


水が来ない八代川排水機場 導入路の整備を！

地区の内水問題の今後の対策方針・調査についてはどうか

答 円山川河川整備計画に基づき、引き続き国、県と連携しながら今後の方針、計画を検討していく。

市政を問う



野口 逸敏 議員
(とよおか市民クラブ)

A-1の台頭で子どもたちが働く場はどっとなる



地域の子どもたち

問 A-1(人工知能)が人間と同等の受け答えができるようになり、30年後には全人類の能力を超越すると言う研究者もあつる。市基本構想への記載の背景、市民への対応は

答 2030年頃には日本の労働力人口の約49%の事は、AIやロボットに置き換わるとの研究結果がある。社会的イン

問 遊休農地の解消、発

答 本年8月までに77件の移住相談を受け、14組25名の移住実績を得た。

問 間伐作業道の活用を

答 緩衝帯整備は実施が

問 緩衝帯整備は実施が

答 可能か森林組合と検討を行う。講演会の開催は、機会を多く提供したい。

問 遊休農地の解消、発

答 管理は所有者が行い、市は、修理、保守経費の補助、助言を行う。

問 地域の子どもを地域

答 地域の子どものは

パクトは相当大きい。今、子どもたちにも備えをしなくてはならない。

問 ボランティア仲人の応募人数は

答 61人の応募があり、53名を登録した。

問 移住相談件数、および移住者数の実績は

答 本年8月までに77件の移住相談を受け、14組25名の移住実績を得た。

問 間伐作業道の活用を

答 緩衝帯整備は実施が

問 緩衝帯整備は実施が

答 可能か森林組合と検討を行う。講演会の開催は、機会を多く提供したい。

問 遊休農地の解消、発

答 管理は所有者が行い、市は、修理、保守経費の補助、助言を行う。

問 地域の子どもを地域

答 地域の子どものは



西田 真 議員
(ひかり)

障がい児(者)福祉のさらなる充実を

医療的ケア児の地域生活保障
特定(第3号)研修を全国各地に拡げよう

編著 高木恵司 杉本健郎
NPO法人 医療的ケアネット

どんな障害があっても、どこでも、だれでも、安全・安心に地域で快適に生きていくことができる国づくりを!

研修機関申請から施設までに立ちふさがった「壁」をどうクリアしたか、法制化した医療的ケア研修をいかに広げるか。24時間、地域で、医療的ケアが必要な人たちの支障の連続をどうつっくっていくかの課題を明らかにする。

クリエイティブな学び
CREATIVITY LEARNING

医療的ケア児(者)の環境整備を(NPO法人医療的ケアネットHPから引用)

問 ヘッドライトの必要性は十分に理解している。今後、ヘッドライトも含め優先的に配備すべきものを見極めて、来年度以降も年次的に団員装備の充実に努めていく。

答 消防団の装備

問 たんの吸引や胃ろう

答 必要による栄養注入などが

問 市内の外来生物の種類数、および個体数の現状はどうか。また、増え続ける外来生物の駆除の現状と今後の対策はどうか

答 県では但馬内の外来生物は、ヌートリア、アライグマ等63種類を把握しているが、それぞれの個体数は把握していない。市内における外来生物の駆除対策は鳥獣保護管理

込み量を検討し、計画の中に盛り込んでいきたい。

問 市内の外来生物の種類数、および個体数の現状はどうか。また、増え続ける外来生物の駆除の現状と今後の対策はどうか

答 県では但馬内の外来生物は、ヌートリア、アライグマ等63種類を把握しているが、それぞれの個体数は把握していない。市内における外来生物の駆除対策は鳥獣保護管理

法に基づき有害捕獲を行っている。今後は、生態系に影響を及ぼすおそれのある生き物リストを作成し、効果的な外来生物駆除対策を検討していく。

問 ヘルメットライトの装備は、夜間作業時に両手が見えるなど必要不可欠である。一部配備しているが団員全員に配備してはどうか。また、大規模災害に対応するため、チェーンソーや油圧ジャッキ等の救助活動用資器材を配備すべきと思うがどうか

答 ヘルメットライトの必要性は十分に理解している。今後、ヘッドライトも含め優先的に配備すべきものを見極めて、来年度以降も年次的に団員装備の充実に努めていく。

市政を問う



上田 倫久 議員
(かがやき)

命を守る安全で安心な 地域づくり

全国瞬時警報システム (Jアラート)

問 課題と今後の取組み

答 8月29日の北朝鮮弾道ミサイル発射の事例については、北海道から東北、関東にかけて12道県を対象にJアラートによる緊急情報が発信されたが、防災行政無線が作動しない等の不具合が報道された。不具合の原因は、機器の誤作動や設定ミスによるとの報告があった。本市では、先日メーカーによる臨時点検を行って確認した。



全国瞬時警報システム (Jアラート)

地域包括ケアシステム

問 進捗状況、今後の取組み

答 老人福祉計画と第7期の介護保険事業計画の策定の中では、地域包括ケアシステムのモデル地区

とし、介護保険事業計画の策定委員会の中で作業部会という形で位置づけている。作業部会には、日高医療センター、地元医師、地元介護事業者、社会福祉協議会、地元区長等、

専門職大学の芸術分野

問 城崎国際アートセンターの役割は

答 専門職大学と城崎国際アートセンターとの連携は当然考えている。

城崎国際アートセンター

の芸術監督である平田

オリザ氏は、県の検討会

の座長も務められている。

また、31年度までに全

箇所基礎調査終了を目標

とする。

また、31年度までに全

箇所基礎調査終了を目標

とする。

また、31年度までに全

箇所基礎調査終了を目標

とする。

また、31年度までに全

箇所基礎調査終了を目標

とする。

また、31年度までに全

箇所基礎調査終了を目標

とする。

防災・減災対策

問 市の土砂災害警戒区域指定箇所の状況は

答 29年8月末現在、土砂災害警戒区域(イエローゾーン)は、土石流741

か所、急傾斜1002か

所、地すべり28か所。

29年度は、特別警戒区

域(レッドゾーン)約

400か所の手続きを行

う。

また、31年度までに全

箇所基礎調査終了を目標

とする。

また、31年度までに全

箇所基礎調査終了を目標

とする。

また、31年度までに全

箇所基礎調査終了を目標

とする。

また、31年度までに全

箇所基礎調査終了を目標

とする。

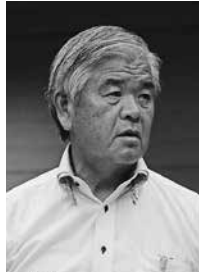
また、31年度までに全

箇所基礎調査終了を目標

とする。

また、31年度までに全

箇所基礎調査終了を目標



井上 正治 議員
(とよおか市民クラブ)

防災・減災対策と 地域コミュニティ

問 必要不可欠な人材育成の取組みと支援策について

答 29年度、中核を担う女性と若者に人材育成研修を、コミュニティ職員

等

に実務者研修を実施した。

リーダー育成は、難しいところがある。

ある意味本人で育っていく

ほかない。例えば、先進地

研修や各コミュニティの情

報相互交換の場に参加しつ

つリーダーのやる気とヒン

トを得る当事

者意識を持つ工夫が大切。

行政側も息長く見守り、

組織強化に必要な支援を

継続的に続けていきたい。

問 経済活動の取組みに対する見解は

答 さまざまな活動には

収益事業への取組みも必要。

一方で、専門的な知識や資金確保、地区内の

合意形成など多くの課題がある。

また、31年度までに全

箇所基礎調査終了を目標

とする。

また、31年度までに全

箇所基礎調査終了を目標



防災訓練でのワークショップ

次点検、確認をしている。県で把握されているのは、17か所で補修が必要。

市政を問う

一般質問



竹中 理 議員
(公明党豊岡市議員)

マイナンバーカードが 取得しやすくなります

問 マイナンバーカードの交付促進について、マイナンバーという機器が市町村に置かれ本格運用されると聞くと

答 10月1日から本庁の市民課、各振興局の市民福祉課に配置予定。カード交付申請が写真を持参しなくてもよくなる。自宅にパソコンとカードリーダーがあれば各行政機関同士が自分の個人情報などをやり取りしたかが確認・管理できる。それと同じことが市役所でもできる。

問 利用者を増やすためコンビニ等による住民票受け取りなど市民が使いやすくなるよう市独自で取り組んでどうか

答 コンビニ交付をするためには導入経費が700万円、維持管理経費が毎年600万円かかる。費用対効果の面から導入は考えていない。

ひびこホールについて

問 なぜ廃止がこのタイミングで発表されたのか

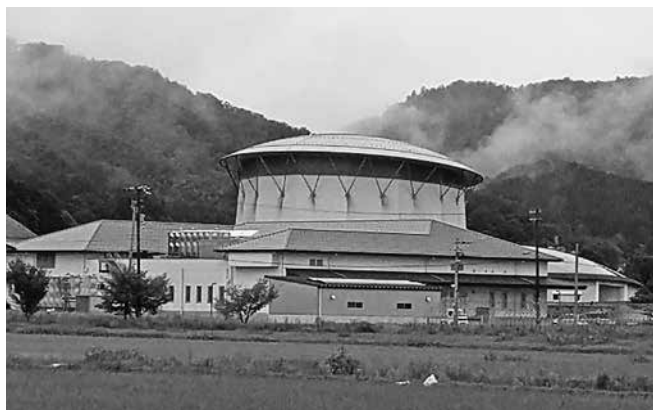
答 できるだけ早くひびこホールの方向性について判断せざるを得ないという中で、議場で議論することにより論点を明らかにしていく必要があると考えた。

問 代替案はあるのか。

答 代替案は富山県南砺市^{なんり}の加賀芸術公園における施設の取組みはどうか

答 代替案は考えていない。提案のあった施設の整備も考えていない。

問 毎年の点検で分からなかったのか。また減価償却の考えはないのか



廃止が発表されたひびこホール

問 公共施設再編計画では利用できなくなった時点で廃止を含む検討という結論だ。毎年の点検では対応できない。公的な劇場が直面している問題だ。音響・照明装置など大きな費用が掛かるにもかかわらず、15年など取り換えねばならないという認識がなかった。



伊賀 央 議員
(みらい)

本市の孤独死の実態把握 と対策を進めよ！

問 痛ましい孤独死は私の身近な範囲でも数件はある。孤独死の定義は何か。本市が全国で一位の在宅看取りのその一方で孤独死の実態はどうか。把握が必要だが

答 明確な法的定義がなく実態把握はしていないし現実的に不可能だ。問題は、家族近所友人等と交流がなく社会から孤立した人生の終点と捉えること、ここに社会的にどう対応すべきかとなる。

問 社会からの孤立は、社会の損失であり不幸だ。孤立解消のため何に手を打つか行政的にも社会的にも意味のある課題でもさまざまな努力を重ねたい。

答 文化芸術に触れなければ宝の持ち腐れだ。外から招く人に広く無料利用との城崎国際アートセンターの取組みを進めるならば、同様に市民を大

切にする観点から、市の収蔵文化財は全て市民の持ち物であり、県立美術館のように市民に月1回観覧無料日を設け文化に親しむ取組みはどうか

答 身銭を切らないものはないもの。コストについてはやりようはあるかもしれないが、一概に無料化がよいとは考えていない。

問 社会包摂の実践として、市民生活の中で感じるまちの不便さや制度設計の気づかない不合理や、それと併せ、どう変えればいいのかも市民に提言を求め、実現可能なものを実際に変えていく取組みを通し、市民の気づきを

を最大限活用し少しでも多くの市民に優しい観点を織り込む取組みを取り入れるべきだが

答 まだ検討不足だが提

案の趣旨は十分理解している十分に研究したい。こちらに預けていただき、今後どう市民の意見を集めることができるか改めて持ち帰りたい。



何にも増して尊い寄り添い

市政を問う



松井 正志 議員
(とよおが市民クラブ)

伊府湿地は大変大切な 自然再生活動のモデル



湿地保全のため多くのボランティアが参加

問 日高町の通称伊府^{いふ}湿地で、ボランティアによる湿地保全活動や環境保護、コウノトリの生息場所づくりが行われている。市としてどのように認識し評価しているか

答 地元有志以外に企業や学生等による湿地保全活動や小学校の生き物調査が行われるなど、環境保全だけでなく、環境教

育の場、ふるさと学習の場として機能している。豊岡の素晴らしいところを学ぶ普及啓発映像でも紹介しており、市民自らが取り組む自然再生活動のモデルとして、大変大切なものと考えている。

問 活動の中心は、地域の農業の担い手で、この地域は湿地保全活動から環境保護、環境を意識した農業の展開へ広がっていくためのシンボルゾーンだと思ふ。農地改良事業が計画されているが、この面積を埋めるにはダンプ何台分になるか

答 大型ダンプで2400台程度になると思う。

問 予算編成時に市民負担額を意識しているか

答 決算額から1人当たりの市民負担額が適切か。さまざまな計画づくりや予算編成の際に、市民負担を意識した考え方や、姿勢が必要と思うかどうか

問 定期的な見直しを3年に一度行っている。公平で適切な負担額と認識している。予算編成時に市民負担を勘案した上で市政へ反映してきた。

問 子ども医療費の負担額について、豊岡市は他市町と比較して高いか、低いか。豊岡市の保育料は国の利用者負担基準額に対して8割程度だが、但馬の市町はそれより低いと思うが間違いないか

答 子ども医療費については他市町より高い。保育料の割合については他市町が低いと聞いているが、適正な額だと思う。

問 親目的なモンゴルとの経済交流の加速を!



榎野 仁司 議員
(とよおが市民クラブ)

モンゴルとの交流に 大いなる可能性を求めて

問 モンゴルとの交流の経緯と歴史的な背景、今後の交流のあり方(産業や文化・観光 技術などの人的な交流)、さらなる展開に豊岡は何かできるか。国県レベルでのモンゴルとの交流の現状は

答 但東町に始まり、国際化時代に対応できる人材育成を目的に、市内全域の中学生を対象にした交流を相互に進めてきた。これまでモ



行ってみようモンゴルへ！さらなる交流を！

問 市長は、任期中にモンゴル訪問の考えはないか

答 しっかりとした方針があり、何かを切り開く時が来ればと考える。

問 国との関係は平成28年の2国間経済連携協定の発効に加え、両国の厚生労働大臣により、労働分野における協力の覚書が交わされた。雇用につながる育成を目指し、技能実習生として豊岡市の受け入れが実現すればインターンでの移住の可能性が出てくる。

答 県レベルでは静岡、新潟両県が積極的に国際交流を推進・支援をしている。

市政を問う

一般質問



浅田 徹 議員
(かがやき)

安全・安心のための 行政施策の推進を

要援護者支援の充実を

問 要援護者の登録事務および共助の周知など徹底はできているのか

答 市は要介護3から5までの方を対象に文書で登録勧奨している。資料が多く意図が十分伝わらなかったり、家族申請で本人に伝わっていないことも考えられ、今後は分かりやすい資料の作成や、家族の方から本人への周知の徹底を考える。

問 要援護者で看護などが必要な方は、公助による福祉施設へ福祉車両での移送の考えはどうか

答 指定避難所で生活が困難な方は、福祉避難所への二次避難となるが、福祉避難所の不足も考えられるため、未指定の福祉施設に一時避難の受入れの協力を求めていくことを検討する。また、福祉車両の活用は、必要に

応じて可能な範囲で、社会福祉協議会などの協力を得ることにしている。

指定避難所の見直しを

問 内水で浸水する場所など、住民の声をしっかりと聞き、再考できないか

答 困っている場所については、改めて地域パラスや安全性を考慮した再検討を考えている。

市分譲地の安全対策を

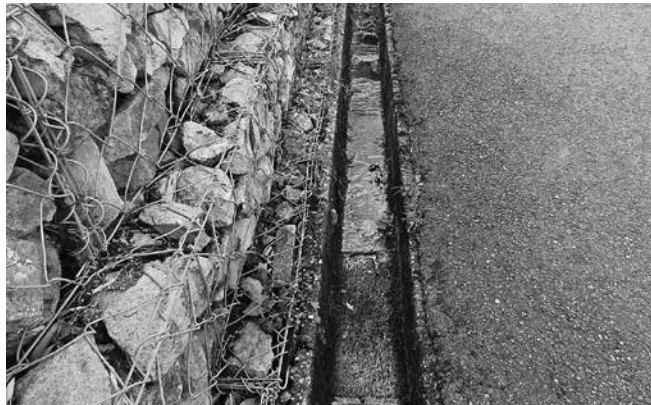
問 戸牧団地は排水施設の老朽化が進み、宅地への影響が懸念されるが、対策の検討はどうか

答 不良箇所の情報をいただき、立入調査の可能箇所については、点検などの対応を検討したい。

農道の舗装を可能に

問 多面的機能支払交付金事業の施設長寿命化により、農道のアスファルト舗装ができないか

答 同事業を活用して地元で舗装される場合に限り、国・県も認めているため、内部検討したい。



老朽化で流水が地下浸透する市分譲地内水路



上田 伴子 議員
(日本共産党・あおぞら豊岡市会議員団)

敬老会補助金の 継続を求める

敬老会補助金 廃止をやめよ！

問 来年度から補助金が廃止されると思っていない市民がほとんどである。8月に区長連合会から、敬老会事業補助金の継続を求める要望書が提出されたが、これに対して市長はどのように考えるか

答 敬老会の補助金については、廃止の方向でその財源の活用策を検討すると示した。当初コミュニティに配分といっていたが、難しくなったので、高齢者福祉の計画策定のアンケートなどで把握されたニーズに基づいて検討を進めている。区長連合会と話し合い、予算編成までに市の方針を出させてもらう。

問 敬老会補助金を無くし、高齢者施策に回すことを前提にすることはおかしいのではないか

答 財源は限られているので、これまでの使い道を見直し、より効果的に使っていく。

条例違反の臨時職員の採用を改めよ

問 保育園・認定こども園等の臨時職員は低賃金の労働力として使い続けられている。条例には正規の職員が不足した時、臨時的に任用する時、1年以内に廃止が決まっている職とあり、恒常的な雇用は条例違反ではないか

答 臨時の任用は1年を超えられないので、面接試験廃止はできない。臨時職員の正規採用についても平等取扱いの原則があり、できない。



みんなが楽しみにしている敬老会

市政を問う



村岡 峰男 議員
(日本共産党・あおぞら
豊岡市会議員団)

市民のくらしを 応援する財源はある！

問 28年度決算は、実質単年度収支で16億円余の黒字だ。市民の要望はこれまで実現したのか検証されるべきだ。また、市民の負担はどうか。

市民税の超過課税は夕張市と豊岡市だけだ。市の財政は黒字でも市民の懐は冷えている。廃止してもたちまち財政が赤字になる危険性はないと思うが

答 決算は黒字だが、超過課税の見直しの議論につながるものではない。

問 基金は、使用目的が限定されない財政調整基金117億円、市債管理基金42億円、地域振興基金40億円で計200億円になる。積み立て目標額はいくらか。黒字額と基金を活用して市民の暮らしの応援に活用すべきではないか。例えば子ども医療費の無料化に踏み切

答 基金の積立目標額は定めていない。基金は、現在の市民、将来の市民の暮らしを応援するための財源として使う。

今森団地に定期バス路線開設を求める

問 今森団地へのバス乗り入れ策として路線バスの活用を訴えてきた。江原発の中筋周りを天神橋から下におろすことの検討状況は

答 運行事業者との協議では、道路幅員が狭い箇所や急な坂道があり、積雪時の運行や離合スペースの確保等の課題があり、これら課題の対応について検討を進めている。

資料では、



バスがくる日を、首を長くして待っています

さらなる課題として需要があるかとの指摘があるが、堤防の上までいかなくてもバス利用ができることで需要は確保できる

答 上郷から天神橋間では時間差が発生し不便も生じる。総合的に取り組むことが必要だ。



青山 憲司 議員
(ひかり)

子ども医療費無料化で 子育て世帯の応援を！

問 市内在住の若い世代から「なぜ、豊岡だけが自己負担が必要なのか」と問われる。財政は他の自治体も同じように厳しい状況にあるはずだ。

県下では41自治体の内35自治体、実に85%が中学生まで医療費を無料化している。検討の余地はないものか

答 平成28年度から乳幼児医療費は一律400円、月2回まで。中学3年生までの子ども医療費は2割負担、1か月1600円を上限に拡充した。無料化は考えていない。

問 市民アンケートでは子育て環境の充実に関する取組みが重要だが満足度として低い位置にある。若者の移住・定住に「子ども医療費」は大きな意味を持つと思うがどうか

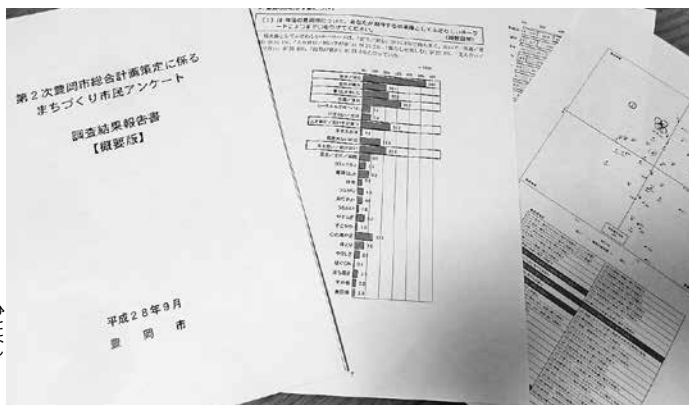
答 豊岡は、合計特殊出生率が1・82と県下で第1位だ。この数字から本

市は最も子育てしやすいと若い女性は思っており判断できると判断できる。

問 子育て全般にわたって総合的に判断する必要はあるが、経済的支援を求める若い世帯は多い。少子化が進む中で子ども医療費の無料化は進めていくべき事業だと考えるがどうか

答 医療費の無料化は政策を達成するために有効か、支出は合理的か、そのことを議論して結論を出さなければ政策として採用できない。

いかに若い人たちが取り戻すか、あるいは未婚率を下げることにお金を使うほうが重要だ。



市民の願いが込められた「まちづくり市民アンケート」

問 視察した人吉市では経常収支比率が99・8%という財政的にも非常に厳しい中で子ども医療費を無料にしている。子育て世帯に寄り添う取組みをお願いしたいがどうか

答 豊岡が同じことをやる必要は全くない。豊岡は、豊岡なりのやり方をしていると思う。

意見書・陳情

意見書

道路整備の推進に必要な財源の総額確保を求める意見書
全会一致 可決

〔要旨〕

道路や長大橋梁の架け替え、通学路の歩道設置など早期整備が必要だが、財源の確保が課題だ。「道路整備事業に係る国の財政上の特別措置に関する法律」による補助率低減は、道路整備の遅れを招き、維持管理にも影響を与える。

よって、左記について特段の配慮を強く要望する。

1 地域に必要な道路整備や維持管理が着実に実施できる予算の総額を十分確保すること。

2 長大橋やトンネル等は事業費が大きく期間が長期で、個別補助事業として補助制度を拡充すること。

3 道路財特法の補助率等の高上げ措置は、制度継続を基本に地方に配慮した引上げ措置を講ずること。

住宅宿泊事業に係る条例の早期制定並びに地域・住民対策の拡充を求める意見書
全会一致 可決

〔要旨〕

民泊解禁に伴い、本市で、家主不在型による安価で無秩序な民泊が推進されることは、良質なおもてなしのイメージが大きく損なわれてしまう。民泊に伴う騒音やごみ処理など、市民の住環境に悪影響を及ぼすことが危惧される。さらに、平成27年の城崎温泉火災を経験し、また木造建築が密集している地域で大規模地震や津波の際の対応にも不安がある。

県には、条例制定に向け下記のとおり強く要望する。

1 市町から意見を十分に引き出し、地域の実情を踏まえ、実施期間の制限を定めること。

2 地域との良好な関係構築のため、届出する者に対し地元への説明と合意を得る策を検討すること。

3 違法民泊は厳しく取り締まり、家主不在型民泊に対する防火管理等の徹底や市内への管理者の常駐など、適切な対応が図れる策を検討すること。

陳情

自治区単位の「敬老会」行事を持続発展させ市の補助金打ち切りはしないでください(陳情書)
提出者 豊岡市高屋977-8 継続審査

宮本利明ほか566名

〔要旨〕

「敬老会補助金を来年度から廃止する」方針を聞き大変驚いている。地域社会の大事な年間行事になっているこの行事の経費は、ほとんどの区が市の補助金収入を年間予算に組み入れて、早くから準備し、「たった一日の催し」ではない。以上の趣旨から下記事項を市議会の意思として議決していただくことを陳情する。

1 各自治区に交付されている現在の敬老会補助金を廃止しないこと。

2 敬老会補助金を自治区の同意を得ないで「地域コミュニティ」への一括補助金等に変更しないこと。

委員会視察報告



増田所長から説明を受ける委員

交通網問題調査特別委員会
8月10日(木)

北近畿豊岡自動車道、山陰近畿自動車道の現状について

国土交通省近畿地方整備局豊岡河川国道事務所長と面談し、整備状況等について説明を受けました。

豊岡市議会モンゴル国友好訪問

豊岡市議会議員有志が、豊岡市と友好交流をしているモンゴル国を友好訪問しました(8月5日～8日)。ウランバートル市の市議会議長、副市長と文化・経済交流に関する会談を行ったほか、在モンゴル日本大使館、JICAモンゴル事務所と両国の交流について意見交換をしました。豊岡の中学生友好訪問使節団とも合流し、ナラン外国語学校との交流会に一緒に参加しました。



ウランバートル市の市議会議長・副市長との会談

その後どうなった?!

6月定例会の委員会審査における 委員会意見と当局回答

👉 アルチザン事業

人手不足の解消、人材育成の強化、観光地との連携、ネット販売業務の立ち上げによる経営改善を進められたい。
(建設経済委員会)

👋 観光地との連携やネット販売の強化など、事業を安定的な経営となる指導を行う。ショップやスクールをまちと一体の取組みとして強化し、「まちづくり」を推進していく。(エコバレー推進課)

👉 神鍋温泉ゆとろぎ

ゆとろぎの熱源は、安定性・採算性から、ペレットからガス利用へ移行している。CO₂、環境対策の観点からペレットの利活用についての検討が行われたい。
(建設経済委員会)

👋 CO₂、環境対策でのペレットの利活用については、公社の経営基盤の強化に当たって重要な事項だ。経営環境を考慮しながら、最適な均衡を見出すべく、機動的に対応する。(日高振興局 地域振興課)

👉 豊岡観光イノベーション

赤字を前提とした予算だ。補助金ありきは民間法人ではありえず、事業目的達成と運営健全化に一層努力をされたい。決算書等の様式についても他の法人と統一を図られたい。
(建設経済委員会)

👋 一般社団法人豊岡観光イノベーションについては、組織運営の健全化に努力するよう指導する。
決算書等の様式については、次年度から様式を統一する。
(大交流課)

👉 シルク温泉やまびこ

👉 宿泊部門のリニューアルによる効果が出てきているが、年間を通した利用客の確保に向け、対策をしっかり講じられたい。
(建設経済委員会)

👋 効率的なPRによる集客促進など、宿泊部門を含め全体の収益増に向けた対策を引き続き講じていく。
(但東振興局 地域振興課)



基本構想審査特別委員会
12年間のまちづくりの
指針となる議案を修正可決!

第90号議案「豊岡市基本構想の策定について」を9回にわたって委員会を開催して審査し、9件(7項目)の修正を加えて可決しました。

委員会の付帯意見(抜粋)

命への共感に満ちたまちづくりや小さな世界への取り組みなど華やかで元気があふれる部分、成功している部分への評価や戦略的な位置づけもさることながら、一方で、むしろ多くの市民は、それとは違う部分で生活しており、目立たない市民の生活や暮らしという部分に対し、さらに注力することが大切である。

今後策定される市政経営方針並びに現在の60を超える各個別計画において、市民生活の基礎となるさまざまな分野について、市民が安心して暮らせる指針が、できる限り具体的に描かれることが委員の総意である。その実現に向けてさらなる精励を求め、今後も注視していきたいと考える。

第26回全国市町村交流レガッタ由利本荘大会に参加



9月23日(土)・24日(日)、秋田県由利本荘市で開催された第26回全国市町村交流レガッタ由利本荘大会に、豊岡市議会議員団が出場しました。

豊岡市からは議員団以外にも5チームが参加し、全国各地のチームと交流を深めました。

豊岡市から参加の皆さん (順不同)

- 円山川城崎ボート協会チーム
- I-jin 28号チーム
- 秋吉ガールズチーム
- 豊岡エレキテル1号チーム
- 豊岡エレキテル2号チーム
- 豊岡市議会クールファイブチーム

12月定例会の日程(予定)

開会	12月1日(金)
一般質疑・質問	12月11日(月)~14日(木)
委員会審査 (予算決算委員会)	12月14日(木)・ 21日(木)
委員会審査 (常任委員会・分科会)	12月18日(月)
委員会審査(特別委員会)	12月21日(木)
閉会	12月26日(火)

※会議の日程は予定です。

※本会議、常任委員会は午前9時30分開会(ただし、12月14日(木)の予算決算委員会は本会議終了後に開会、12月21日(木)の特別委員会は、予算決算委員会閉会后に開会)

※本会議は市役所議場で開催されます。是非、傍聴へお越しください。

※一時保育もありますので、希望される方は1週間前までにお申し込みください。(無料)

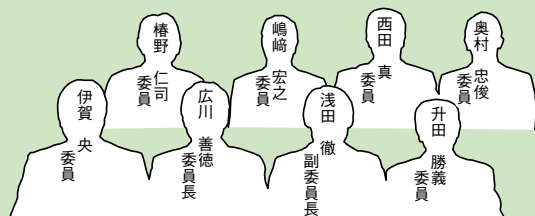
●申込先 豊岡市議会事務局 ☎0796-23-1119 ●

議会を傍聴してひと言

- ▶市の未来、将来像を各方面から議員の見識に基づく分析を市当局と真剣に検討されていると感じ取れてよかった。(60代・男性)
- ▶障害者の立場に立った細やかな質問が大変勉強になった。みんなが輝く豊岡市を目指して一人の市民として、今日の傍聴を役立てていこうと思った。真摯な姿が印象に残った。(60代・女性)
- ▶今回初めての傍聴である。市民として市政に関心を持つことはとても大切。どう機会をつくらせ、どう動機づけるか研究を願いたい。(70代・男性)

他にもたくさんのご意見をいただきありがとうございました。皆さまからの貴重な意見を参考にさせていただきながら、今後の議会運営等に生かしていきたいと存じます。

1年間お世話になりました議会広報特別委員会



▼市議会議員選挙が衆議院議員総選挙の投票日に合わせ一週間前倒しに。「議会だより第63号」の編集日程と重なるため、再選を目指す委員は選挙準備に追われながら、今期で勇退される委員は作業をカバーしながら、委員会一丸となって今期最終号を作成しました。

▼従来から編集にあたっては、記事の読みやすさ、分かりやすさや親しまれる紙面づくりを心掛けてきましたが、第三者の専門家による客観的評価を得たことがないため、チャレンジ精神で「近畿市町村広報紙コンクール」に、8月発行の第62号を初めて応募しました。

▼また、応募前には同コンクールで優秀な評価を得られた先進市に紙面づくりや応募に向けてのノウハウを学び参考にしました。応募の結果は、12月頃に分かるようですが、評価内容が大いに気になるところです。

▼より良い紙面づくりへのためまぬ努力は、次に引き継がれていくものと確信しています。(あさだ)

編集後記